

2024年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月1日

コード番号 3632 URL http://corp.gree.net/jp/ja/

代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)田中 良和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員最高財務責任者 (氏名)大矢 俊樹 TEL 03-5770-9500

定時株主総会開催予定日 2024年9月27日 配当支払開始予定日 2024年8月22日

有価証券報告書提出予定日 2024年9月30日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

(%表示は対前期増減率)

1. 2024年6月期の連結業績(2023年7月1日~2024年6月30日)

(1)連結経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	61, 309	△18.7	5, 981	△52. 1	7, 123	△45.6	4, 630	△50.1
2023年6月期	75, 440	0. 7	12, 498	8. 7	13, 086	△7. 2	9, 278	△8.3

(注)包括利益 2024年6月期 4,509百万円 (△21.0%) 2023年6月期 5,710百万円 (△26.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年6月期	27. 10	26. 79	5. 0	5. 6	9.8
2023年6月期	54. 07	53. 47	10. 2	10. 8	16.6

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 -百万円 2023年6月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	128, 788	95, 530	73. 7	555. 13
2023年6月期	124, 806	92, 549	73. 7	539. 35

(参考) 自己資本 2024年6月期 94,946百万円 2023年6月期 92,043百万円

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	3, 502	△23	△999	77, 288
2023年6月期	4, 590	△439	3, 264	74, 293

2. 配当の状況

			年間配当金			配当金総額	配当性向	純資産配当
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	率(連結)
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭	百万円	%	%
2023年6月期	_	0.00	_	11. 00	11.00	1, 877	20. 3	2. 1
2024年6月期	_	0.00	_	16. 50	16. 50	2, 822	60. 9	3.0
2025年6月期(予想)	_	_	_	_	-		_	

- (注) 1. 配当金総額には、株式付与ESOP信託口及び役員報酬BIP信託口が所有する当社株式への配当金 (2023年6月期95百万円、2024年6月期136百万円) を含めておりません。
 - 2. 2025年6月期の配当金につきましては、現在未定です。

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日~2025年6月30日)

当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しく、市況の影響を受ける投資事業の連結業績への影響も一定あることから、連結の業績見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることといたしました。詳細は、添付資料 P. 4「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 2024年6月期 179,749,700株 2023年6月期 179,749,700株 2024年6月期 ② 期末自己株式数 8,714,774株 2023年6月期 1 9,094,269株 ③ 期中平均株式数 2024年6月期 | 170,862,478株 | 2023年6月期 | 171,601,211株

(注) 自己株式数については、株式付与ESOP信託口及び役員報酬BIP信託口が所有する当社株式 (2024年6 月期:8,295,547株、2023年6月期:8,675,042株)を含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年6月期の個別業績(2023年7月1日~2024年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	9, 617	△19.5	1, 135	△57. 3	5, 843	12. 0	4, 779	61.6
2023年6月期	11, 949	△19.9	2, 657	△46.9	5, 218	△32.5	2, 958	△50.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益	
	円 銭	円 銭	
2024年6月期	27. 98	27. 66	
2023年6月期	17. 24	17. 05	

(2) 個別財政状態

(参考) 自己資本 2024年6月期

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	97, 114	64, 082	65. 5	371. 82
2023年6月期	92, 514	61, 701	66. 2	358. 89

2023年6月期

61,246百万円

63.594百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際 の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	経営	営成績等の概況	2
	(1)	当期の経営成績の概況	2
	(2)	当期の財政状態の概況	3
	(3)	当期のキャッシュ・フローの概況	3
	(4)	今後の見通し	4
	(5)	利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2.	会計	†基準の選択に関する基本的な考え方	5
3.	連絡	昔財務諸表及び主な注記	6
	(1)	連結貸借対照表	6
	(2)	連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
		連結損益計算書	8
		連結包括利益計算書	ç
	(3)	連結株主資本等変動計算書	10
	(4)	連結キャッシュ・フロー計算書	12
	(5)	連結財務諸表に関する注記事項	13
		(継続企業の前提に関する注記)	13
		(セグメント情報等の注記)	13
		(1株当たり情報)	14
		(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループはゲーム・アニメ事業、メタバース事業、DX事業、コマース事業、投資事業の各セグメントにおいて 積極的な投資に取り組んでまいりました。この結果、当連結会計年度の当社グループ業績は、売上高61,309百万円 (前連結会計年度比18.7%減)、営業利益5,981百万円(同52.1%減)、経常利益7,123百万円(同45.6%減)、親会 社株主に帰属する当期純利益4,630百万円(同50.1%減)となりました。

なお、当連結会計年度より、前連結会計年度において「インターネット・エンタメ事業」に含めていた事業を独立した「ゲーム・アニメ事業」、「メタバース事業」、「DX事業」、「コマース事業」、「その他」に区分しており、「投資・インキュベーション事業」について「投資事業」へ名称を変更しております。

また、対前連結会計年度の増減及び増減率については、前連結会計年度の数値を変更後の区分方法に組み替えた数値に基づいて作成しております。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①ゲーム・アニメ事業

既存スマートフォンゲームの長期運営体制による収益安定化及び海外展開による収益力向上に取り組むとともに、新規タイトルの開発を進めてまいりましたが、当連結会計年度は新規タイトルのリリースがなく軟調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高44,837百万円(前連結会計年度比16.4%減)、営業利益6,925百万円(同9.4%減)となりました。

②メタバース事業

プラットフォーム事業において、スマートフォン向けメタバース「REALITY」のコンテンツ拡充及び機能拡充を進めるとともに、グローバル展開を進めてまいりました。また、費用効率化による収益構造の改善にも取り組んだ結果、プラットフォーム事業は通期黒字化を達成しました。VTuber事業における積極的な投資を継続しながらも、メタバース事業全体で堅調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高7,245百万円(前連結会計年度比8.7%増)、営業利益206百万円(前連結会計年度は営業損失337百万円)となりました。

③DX事業

前連結会計年度に終了した大型案件の影響を受けつつも、マーケティングDX事業を中心にDX支援案件数を着実に積み上げ、竪調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高5,664百万円(前連結会計年度比4.0%増)、営業利益938百万円(同9.0%減)となりました。

④コマース事業

コマース事業全体で「メディア×SaaS」戦略を推進、メディア事業で培ってきたメディア力を活かし、安定収益基盤であるSaaS事業の強化を進めてまいりましたが、当連結会計年度はメディア事業が軟調に推移しました。また、当連結会計年度に新たに開始したHR事業への積極的な投資も継続してまいりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,245百万円(前会計年度比2.0%減)、営業利益1百万円(前連結会計年度は営業損失5百万円)となりました。

⑤投資事業

インターネット・IT領域を中心に投資するベンチャーキャピタルやスタートアップへの投資に取り組んでまいりましたが、当社グループ出資ファンドにおける保有株式の売却による収益が減少したこと等により軟調に推移しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高2,638百万円(前連結会計年度比69.7%減)、営業損失88百万円(前連結会計年度は営業利益5,875百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は128,788百万円(前連結会計年度末比3,981百万円増)となりました。

流動資産は112,276百万円(前連結会計年度末比4,909百万円増)となりました。主な増加要因は「現金及び預金」、流動資産の「その他」及び「受取手形、売掛金及び契約資産」がそれぞれ505百万円、292百万円、283百万円減少した一方、「金銭の信託」及び「営業投資有価証券」がそれぞれが3,500百万円、2,531百万円増加したことによるものであります。

固定資産は16,511百万円(前連結会計年度末比927百万円減)となりました。主な減少要因は「繰延税金資産」が435百万円増加した一方、「投資有価証券」、「建物及び構築物」及び投資その他の資産の「その他」がそれぞれ1,011百万円、117百万円、105百万円減少したことによるものであります。

当連結会計年度末における負債合計は33,257百万円(前連結会計年度末比1,001百万円増)となりました。

流動負債は15,021百万円(前連結会計年度末比5,369百万円減)となりました。主な減少要因は「未払金」及び「賞与引当金」がそれぞれ351百万円、156百万円増加した一方、「1年内償還予定の社債」及び「契約負債」がそれぞれ5,000百万円、882百万円減少したことによるものであります。

固定負債は18,236百万円(前連結会計年度末比6,371百万円増)となりました。主な増加要因としては「社債」及び固定負債の「その他」がそれぞれ6,000百万円、371百万円増加したことによるものであります。

当連結会計年度末における純資産合計は95,530百万円(前連結会計年度末比2,980百万円増)となりました。主な増加要因は、「利益剰余金」が2,752百万円増加し、また「自己株式」が228百万円減少したことによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当連結会計年度末は73.7%であります。また、支払い能力を示す流動比率は 当連結会計年度末は747.4%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は、前連結会計年度末に比べ2,994百万円増加し、当連結会計年度末の残高は77,288百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、3,502百万円(前連結会計年度は4,590百万円の獲得)となりました。これは主に、法人税等の支払額2,232百万円及び営業投資有価証券の増加1,584百万円があった一方、税金等調整前当期純利益7,174百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、23百万円(前連結会計年度は439百万円の支出)となりました。これは主に、 投資有価証券の売却による収入284百万円があった一方、投資有価証券の取得による支出372百万円があったことに よるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、999百万円(前連結会計年度は3,264百万円の獲得)となりました。これは主に、社債の発行による収入6,000百万円があった一方、社債の償還による支出5,000百万円及び配当金の支払額1,973百万円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、「インターネットを通じて、世界をより良くする。」というミッションのもと、コンテンツやサービスの拡充を行うとともに国内外のユーザーの利用拡大、及び中期的な事業ポートフォリオの安定収益力向上に向けた取り組みを進めてまいります。

しかしながら、当社グループを取り巻く事業環境は短期的な変化が激しく、市況の影響を受ける投資事業の連結業績への影響も一定あることから、連結の業績見通しについて適正かつ合理的な数値の算出が困難であると判断し、連結業績予想の開示を見合わせることといたしました。

投資事業を除く、各事業セグメントごとの今後の見通し等については、本日発表の「2024年6月期 通期(第4四半期) 決算説明会資料」にて開示しておりますので、あわせてご参照ください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つと認識しており、事業の効率化及び拡大に必要な内部留保の充実を勘案しながら、その時々の当社グループの経営成績及び財政状態並びにそれらの見通しに応じた適切な利益還元策を実施することを基本方針としております。

配当につきましては、連結配当性向70%を上限とし、DOE (純資産配当率) 3%程度を確保しつつ、連結配当性向30%程度以上を目処として安定的かつ継続的に実施してまいります。

この方針のもと、当期につきましては、1株につき16.5円の普通配当の実施を予定しております。

次期以降につきましては、現時点では未定でありますが、基本方針に従いながら株主の皆様に対する適切な利益還元策を都度検討してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、国際会計基準の適用について適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1)連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	50, 293	49, 78
受取手形、売掛金及び契約資産	7, 694	7, 41
未収入金	2, 298	2, 31
営業投資有価証券	19, 574	22, 10
金銭の信託	24, 000	27, 50
その他	3, 506	3, 21
貸倒引当金		△59
流動資産合計	107, 367	112, 27
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 901	1, 783
工具、器具及び備品	464	370
有形固定資産合計	2, 365	2, 15
無形固定資産		
その他	8	
無形固定資産合計	8	
投資その他の資産		
投資有価証券	10, 242	9, 23
繰延税金資産	1, 907	2, 34
その他	3, 239	3, 13
貸倒引当金	△324	△35
投資その他の資産合計	15, 064	14, 35
固定資産合計	17, 439	16, 51
資産合計	124, 806	128, 78
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	5, 000	_
未払法人税等	1, 684	1,60
契約負債	5, 919	5, 03
賞与引当金	512	66
未払金	6, 251	6, 60
その他	1,023	1, 11
流動負債合計	20, 391	15, 02
固定負債		
社債	10, 700	16, 70
その他	1, 165	1, 530
固定負債合計	11, 865	18, 23
負債合計	32, 256	33, 25

		(1 2 1 7 1 1
	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2, 365	2, 362
利益剰余金	93, 690	96, 443
自己株式	△5, 836	△5, 608
株主資本合計	90, 319	93, 298
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 657	1, 431
為替換算調整勘定	66	216
その他の包括利益累計額合計	1,724	1,648
新株予約権	454	487
非支配株主持分	51	96
純資産合計	92, 549	95, 530
負債純資産合計	124, 806	128, 788

(2)連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:日刀门)
	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	75, 440	61, 309
売上原価	28, 831	27, 068
売上総利益	46, 608	34, 240
販売費及び一般管理費	34, 110	28, 258
営業利益	12, 498	5, 981
営業外収益	12, 100	0,001
受取利息	160	117
受取配当金	54	15
為替差益	584	1, 170
暗号資産評価益	_	22
その他	10	21
営業外収益合計	810	1, 347
営業外費用		
支払利息	122	160
支払手数料	51	31
暗号資産評価損	46	_
その他	1	13
営業外費用合計	222	205
経常利益	13, 086	7, 123
特別利益		
投資有価証券売却益	293	72
関係会社株式売却益	3	_
その他	24	0
特別利益合計	321	72
特別損失		
固定資産除却損	7	21
減損損失	56	_
投資有価証券評価損	636	<u> </u>
その他	13	_
特別損失合計	713	21
税金等調整前当期純利益	12, 693	7, 174
法人税、住民税及び事業税	3, 320	2, 610
法人税等調整額	95	△21
法人税等合計	3, 416	2, 589
当期純利益	9, 277	4, 585
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	$\triangle 0$	△44
親会社株主に帰属する当期純利益	9, 278	4,630

(連結包括利益計算書)

(連結包括利益計算書)		
		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純利益	9, 277	4, 585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3, 613	△1, 138
為替換算調整勘定	66	150
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	912
その他の包括利益合計	△3, 567	<u> </u>
包括利益	5, 710	4, 509
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5, 710	4, 554
非支配株主に係る包括利益	$\triangle 0$	$\triangle 44$

(3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	2, 365	86, 320	△3, 690	85, 094
当期変動額					
剰余金の配当			△1, 905		△1,905
親会社株主に帰属する当期 純利益			9, 278		9, 278
自己株式の取得				△2, 414	△2, 414
自己株式の処分		△2		269	267
自己株式処分差損の振替		2	△2		_
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	_	_	7, 370	△2, 145	5, 225
当期末残高	100	2, 365	93, 690	△5, 836	90, 319

	7-	の他の包括利益累計	褶			
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	5, 291	_	5, 291	490	53	90, 930
当期変動額						
剰余金の配当						△1, 905
親会社株主に帰属する当期 純利益						9, 278
自己株式の取得						△2, 414
自己株式の処分						267
自己株式処分差損の振替						_
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△3, 633	66	△3, 567	△35	Δ2	△3, 605
当期変動額合計	△3, 633	66	△3, 567	△35	△2	1,619
当期末残高	1, 657	66	1,724	454	51	92, 549

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100	2, 365	93, 690	△5, 836	90, 319
当期変動額					
剰余金の配当			△1,877		△1,877
親会社株主に帰属する当期 純利益			4, 630		4, 630
自己株式の処分				228	228
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		$\triangle 2$			$\triangle 2$
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	1	△2	2, 752	228	2, 978
当期末残高	100	2, 362	96, 443	△5, 608	93, 298

	そ(の他の包括利益累計	治額			
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	1, 657	66	1,724	454	51	92, 549
当期変動額						
剰余金の配当						△1,877
親会社株主に帰属する当期 純利益						4, 630
自己株式の処分						228
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動						$\triangle 2$
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△226	150	△75	32	45	1
当期変動額合計	△226	150	△75	32	45	2, 980
当期末残高	1, 431	216	1,648	487	96	95, 530

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:白力円)
	前連結会計年度	当連結会計年度
	(自 2022年7月1日	(自 2023年7月1日
	至 2023年6月30日)	至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	12, 693	7, 174
減価償却費	332	343
減損損失	56	_
受取利息及び受取配当金	△215	△133
支払利息	122	160
為替差損益(△は益)	$\triangle 275$	△567
投資有価証券売却損益(△は益)	△293	△72
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△2, 817	△1,584
投資有価証券評価損益(△は益)	636	_
売上債権の増減額(△は増加)	60	284
未収入金の増減額(△は増加)	△731	$\triangle 17$
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	90
預け金の増減額 (△は増加)	$\triangle 47$	△108
前払費用の増減額(△は増加)	△129	189
長期前払費用の増減額 (△は増加)	$\triangle 174$	$\triangle 24$
未払金の増減額(△は減少)	328	576
未払消費税等の増減額(△は減少)	△890	△37
契約負債の増減額(△は減少)	1, 262	△882
拠点再編費用引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 16$	_
その他	△828	365
小計	9, 083	5, 756
利息及び配当金の受取額	269	133
利息の支払額	△88	△155
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	$\triangle 4,674$	$\triangle 2,232$
営業活動によるキャッシュ・フロー	4, 590	3, 502
投資活動によるキャッシュ・フロー		,
有形固定資産の取得による支出	△429	△138
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1,500$	
投資有価証券の売却による収入	293	284
関係会社株式の売却による収入	94	39
敷金の差入による支出	△12	$\triangle 3$
敷金の回収による収入	1, 184	173
その他	∠ ₇₀	$\triangle 7$
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u></u>	△23
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	7,700	6,000
社債の償還による支出	-	△5, 000
自己株式の取得による支出	$\triangle 2,414$	
配当金の支払額	$\triangle 1,970$	△1,973
その他	∆49	$\triangle 1,973$ $\triangle 25$
財務活動によるキャッシュ・フロー	3, 264	<u>∠23</u> △999
現金及び現金同等物に係る換算差額	252	<u>∠999</u> 515
現金及び現金同等物に係る換算左領 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		
	7, 668	2, 994
現金及び現金同等物の期首残高	66, 624	74, 293
現金及び現金同等物の期末残高	74, 293	77, 288

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度(自 2022年7月1日 至 2023年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

			報告セク	ブメント						連結財務
	ゲーム・ アニメ事 業	メタバー ス事業	DX事業	コマース 事業	投資事業	<u></u>	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	諸表計上額
売上高										
外部顧客への	53, 652	6, 661	5, 072	1, 258	8, 702	75, 347	92	75, 440	_	75, 440
売上高 セグメント間									-	
の内部売上高	6	6	371	12	_	397	61	458	△458	_
又は振替高										
計	53, 659	6, 667	5, 443	1, 270	8, 702	75, 744	154	75, 899	△458	75, 440
セグメント利益										
又は損失(△)	7, 643	△337	1,031	△5	5, 875	14, 207	△369	13, 837	△1, 339	12, 498
(注1)										
その他の項目										
減価償却費	3	49	14	_	1	68	_	68	263	332

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規開発事業等が含まれております。
 - 3. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 1,339百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - Ⅱ 当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

			報告セク	ゲメント						連結財務
	ゲーム・ アニメ事 業	メタバー ス事業	DX事業	コマース 事業	投資事業	<u></u>	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	諸表計上額
売上高										
外部顧客への	44 022	7 991	E 204	1 005	9 699	61 000	86	61 200		61 200
売上高	44, 833	7, 221	5, 304	1, 225	2, 638	61, 222	80	61, 309	_	61, 309
セグメント間										
の内部売上高	4	24	359	20	_	408	66	475	△475	_
又は振替高										
計	44, 837	7, 245	5, 664	1, 245	2, 638	61,631	153	61, 785	△475	61, 309
セグメント利益										
又は損失 (△)	6, 925	206	938	1	△88	7, 983	△90	7,892	△1,910	5, 981
(注1)										
その他の項目							·			
減価償却費	11	69	11	_	12	105	_	105	238	343

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規開発事業等が含まれております。
 - 3. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 1,910百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項 (報告セグメントの変更)

当社グループは、従来「インターネット・エンタメ事業」及び「投資・インキュベーション事業」に区分しておりましたが、当社グループ事業に対する理解の促進等の目的と各事業の自律的な経営体制を強化することを目的とした組織再編に伴い、当連結会計年度より「インターネット・エンタメ事業」に含めていた事業を独立した「ゲーム・アニメ事業」、「メタバース事業」、「DX事業」、「コマース事業」、「その他」に区分することといたしました。また、「投資・インキュベーション事業」について事業内容をより適正に表示するため「投資事業」へ名称を変更いたしました。なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)		当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	
1株当たり純資産額	539円35銭	1株当たり純資産額	555円13銭
1株当たり当期純利益金額	54円07銭	1株当たり当期純利益金額	27円10銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額	53円47銭	潜在株式調整後1株当たり当期純利 益金額	26円79銭

1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	1	
	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額	0.979	4 620
(百万円)	9, 278	4, 630
普通株主に帰属しない金額(百万円)	_	_
普通株式に係る親会社株主に帰属する	0.979	4 620
当期純利益金額 (百万円)	9, 278	4, 630
普通株式の期中平均株式数 (千株)	171, 601	170, 862
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	_	-
(百万円)		
普通株式増加数 (千株)	1, 925	1, 956
(うち新株予約権)	(1, 925)	(1, 956)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後		
1株当たり当期純利益金額の算定に含まれな	_	_
かった潜在株式の概要		
·		

⁽注) 普通株式の期中平均株式数については、株式付与ESOP信託口及び役員報酬BIP信託口が所有する当社株式を 控除し算定しております。

(重要な後発事象)

(セグメント区分の変更)

当社グループは、従来「ゲーム・アニメ事業」、「メタバース事業」、「DX事業」、「コマース事業」、「投資事業」、「その他」に区分しておりましたが、2024年7月1日付けでコマース事業本部をDX事業本部に統合する組織変更を行ったことに伴い、翌連結会計年度より「コマース事業」を「DX事業」に統合して区分することといたしました。

なお、変更後のセグメント区分とした当連結会計年度の報告セグメントごとの売上高、利益、その他の項目の金額 に関する情報は以下のとおりです。

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

		報	告セグメン	`				連結損益	
	ゲーム・ アニメ 事業	メタバー ス事業	DX事業	投資事業	計	その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	計算書計上額
売上高									
外部顧客への売上高	44, 833	7, 221	6, 530	2,638	61, 222	86	61, 309	_	61, 309
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	24	306	_	334	66	401	△401	_
計	44, 837	7, 245	6,836	2,638	61, 557	153	61, 711	△401	61, 309
セグメント利益又は 損失(△) (注1)	6, 925	206	940	△88	7, 983	△90	7, 892	△1,910	5, 981
その他の項目 減価償却費	11	69	11	12	105	_	105	238	343

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
 - 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規開発事業等が含まれております。
 - 3. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 1,910百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。